

大宅委員意見

平成15年12月21日

22日以降委員会が開かれるとして、私の意見は以下の通りです。

21日付の新聞各紙に少しずつ差があるようではありますが、私は基本的に進んでいると思います。

いつも申しますように、100点満点というのは無理です。特にあのような驚くべき意見を出してきた自民党の調査会を考えると、良い方に進展したと思います。

3分割、一部凍結（具体路線も挙げて）、自主性確保 etc. 100%ではないにしても拒否出来て、そのあとは公開の審議会で妥当かどうか審議するのであれば、絶対的拒否権をもつより透明性があるかもしれません。

上下一体に関しては、私たちの民営委の役目は民営化までの枠組づくりであって、その後新会社が資産をどうするかは、彼らの判断であると思います。

何人も（メディアも）、資産を持つべき、云々はいえないのではないのでしょうか。

たびたびですが、メディアへのお願い。

批判は大切ですが、アラさがしは建設的ではありませんし、メディアも国民です。最大多数の国民に少しでも良い方向に向っているなら、まずそこを評価し、その上で、あと、こことここが不足ですね、という論調にしていきたい。

（100点でないから）このことをもって小泉改革が腰くだけなどと、自分たちの持っていきたい方向に無理矢理持っていくのだけはやめていただきたい。切にお願いします。

歯止めがかからないとしたらどうしたらいいか考える。自分たちがしかと見張るから勝手にはさせないゾとか、ヒトごとではなく一緒に前進出来るような姿勢をもっていただきたいと思います。

以上意見です。